

**障害者、高齢者の皆さん  
災害時要援護者台帳に  
登録を**

市では、災害に強い地域づくりを目指し、災害時要援護者（家族などの支援が困難で、何らかの助けを必要とする人）が、災害時に地域の中で支援を受けられるよう「災害時要援護者台帳」の整備を進めています。

台帳の情報は、平常時から警察、消防機関、社会福祉協議会、民生・児童委員、自主防災組織などと共有し、要援護者を支援する地域の活動に活用します。

**〈対象〉**

- 介護保険要介護認定者（要介護3以上）
- 身体障害者（1級・2級）
- 知的障害者（療育手帳A判定）
- 精神障害者（精神障害者保健福祉手帳1級）



- 医療費助成認定を受けている難病患者
- 一人暮らしの高齢者（65歳以上）
- 高齢者のみの世帯（世帯全員が75歳以上）
- 右記に準じる状態にある人

**〈登録方法〉**

対象と思われる人には、1月末日までに、登録用紙を郵送します。必要事項を記入して、同封の返信用封筒で、返送してください。また登録用紙が郵送されない場合でも、前記の対象となる人は、登録できます。総務課地域安全班、または各支所住民室で直接登録してください。

**旭市出合いコンシェルジュ**

**イベント参加者募集**

**パーソナルカラーセミナー**

自分に似合う色を、プロのカラーコーディネーターがアドバイス。

日時／1月22日(日) 午後1時～4時

参加資格／独身の女性(市外も可)

募集人数／12人

費用／500円  
締め切り／1月12日(木)  
**スタイリングセミナー**

プロのスタイリストが、本当に似合うスタイリングを提案。  
日時／1月27日(金) 午後7時30分～

参加資格／独身で市内在住の男性  
募集人数／10人  
費用／500円

締め切り／1月17日(火)  
**あま〜いイチゴ狩り&ランチ**

イチゴ狩りとランチで、気軽に楽しませんか？  
日時／1月29日(日) 午前10時～

午後2時  
参加資格／男性・独身で市内在住の人、女性・独身の人(市外も可)

募集人数／男女各15人  
費用／男性5,000円・女性3,000円

締め切り／1月17日(火)

〔共通事項〕  
場所／市内

〔申し込み方法〕  
住所、氏名、電話番号、生年月日をメールまたは電話で知らせてください。

※定員を超えた場合は抽選。  
**岡岡旭市出合いコンシェルジュ**

事務局(市民生活課市民生活支援班) ☎62・5369 dear-city.asahi.chiba.jp  
※内容など変更になる場合があります。最新情報は、ホームページ <http://www.asahi-shi-dc.com/>。



**議会に報告された寄付**

全国から寄せられた心温まる義援金は、12月15日現在9,330件、4億6,408万5,844円となりました。誠にありがとうございました。引き続き、被災した皆さんの生活再建に使用させていただきます。

ここでは、市の災害復旧費など、議会に報告された寄付を紹介します。※敬称略

**【災害復旧費として】**

アロハ・イン・館山実行委員会／10万円、Dorna Sports S.L.／14万2,000円、株式会社ドルナジャパン／522万2,000円、今関栄子／12万円、ロザリオの聖母会／30万円、歌心会／10万9,000円、大山高輝後援会／100万9,000円、田間区長会／20万円、八千代市社会福祉協議会チャリティーゴルフ大会実行委員会／30万円、(社)佐倉青年会議所／10万円、チャリティーイベント新妻聖子ライブ&アンダンテ～稲の旋律～上映実行委員会／25万円、千葉県卓球連盟高等学校体育連盟専門部／12万円、佐倉の秋祭り実行委員会／28万1,000円、カレーで旭を元気にする会／20万円

**【市内小中学校の教育振興資金として】**

千葉テレビ放送株式会社「知里のミュージックエッセンス」歌手 知里／10万円、大和田・萱田地区子供サミット／38万7,000円、野ばらの会／10万2,000円、干潟小学校PTAおよび干潟スタンプ会／20万円

**【飯岡小の管理用備品として】**

岩井扶佐男／図書663冊(100万円相当)

**【旭市第三学校給食センターの学校給食用賄材料として】**

農事組合法人千葉スウィン／豚肉110kg(15万円相当)

※義援金は生活再建のために、被災者に配分されるお金です。災害復旧費としての寄付は、道路や市の公共施設などの復旧に使われるお金です。



問：問い合わせ  
申：申し込み

誰もが安全で安心して暮らせる町に

## 第9次旭市交通安全計画を策定

市では、「第9次旭市交通安全計画（平成23～27年度）」を策定しました。

○年間の死傷者数350人以下  
※交通事故発生後、24時間以内に死亡した人の数。

### 〈対策〉

#### （4つの視点）

この計画は、人優先を基本として、交通社会を構成する「人と地域」、道路などの「交通環境」、自動車や鉄道などの「交通機関」の相互の関連を考慮し、適切で効果的な施策を総合的に推進していくためのものです。

### 計画の概要

#### 道路交通の安全

道路交通事故のない社会を目指して、

人命尊重の理念に基づき、交通事故のない、誰もが安全で安心して暮らせる旭市を目指します。

今後とも死者数の一層の減少に取り組みとともに、事故そのものの減少についても、積極的に取り組んでいきます。

### 〈目標〉

○年間の24時間死者数2人以下

い社会を目指します。

### 〈目標〉

○年間踏切事故件数ゼロ

### 〈対策〉

#### （視点）

それぞれの踏切の状況などを勘案した効果的対策の推進

#### （3つの柱）

- ①踏切道の構造の改良
- ②踏切保安設備などの整備および交通規制の実施
- ③そのほかの踏切道の交通安全

※この計画は、市民生活課市民生活支援班の窓口と市ホームページで見ることができます。

市民生活課市民生活支援班

（☎62・5396）

2月1日

## 「経済センサス」活動調査を実施します

総務省・経済産業省・千葉県・旭市

### 〈調査の目的〉

全産業分野における事業所や企業の経済活動の状況を、全国的、地域別に明らかにするとともに、各種統計調査の基礎となる情報を整備するための「経済

## あなたの地域にもいます！ 障害に関する相談員

身体障害や知的障害など、障害に関する相談がしやすいようにと、市内には地域で活動する「地域相談員」がいます。

困ったことや悩み事がありましたら、気軽に相談してください。  
☎社会福祉課障害福祉班（☎62-5351）

### （地域相談員）

氏名	相談対応分野	連絡先	相談時間
伊藤正一	身体障害	☎57-1296 FAX57-6576	平日：午前9時～午後5時30分、土・日曜日、祝日：午前9時～午後3時30分
勝部恭子	身体障害（視覚）	☎55-2583	平日：午前9時～午後4時
鈴木庄司	身体障害（上下肢）	☎55-2914	随時（早朝、深夜を除く）
加瀬正子	身体障害（上下肢・視覚・聴覚）	☎57-2609	午前11時30分～午後1時30分
畑口良一	身体障害（内部）	☎090-7259-5595	午前10時～午後4時
越川紀子	知的障害	☎64-0831	随時（早朝、深夜を除く）
椎名勝之	知的障害	☎63-8402	随時（早朝、深夜を除く）
高橋松江	知的障害	☎57-5376	火・水曜日の午後1時～3時
嶋田みつ枝	知的障害	☎55-2195	平日：午後1時～3時 土曜日：午前10時～午後2時30分
森川嘉也	福祉サービス	☎55-3299	随時（早朝、深夜を除く）

※相談時間内であっても、仕事や外出などにより対応できない場合もあります。

の国勢調査」です。

### 〈調査の対象〉

会社や商店など全ての事業所

### 〈調査の内容〉

経営組織、事業所の開設時期、従業者数、主な事業内容、売り上げや費用などの経理事項

### 〈調査の方法〉

◎調査員調査  
調査員が、単独の事業所や新

設の事業所などへ、1月末日までに訪問し、調査票類を配布します。2月1日以降、回収に訪問します。

### ◎国、県、市による調査

支社などを持つ企業、一定規模以上の製造業などの本社へ、調査票を郵送します。

☎企画政策課統計班（☎62・5397）